

土質工学会東北支部40周年記念式典報告

齋藤 芳徳

土質工学会東北支部は、昭和30年3月に全国最初の支部として産声をあげ、本年目であらく40周年を迎えました。去る平成7年2月23日、40周年を祝う式典が仙台ガーデンパレスにおいて盛大に開催されましたが、当協会とも最も関連深い学会の一つであり、式典の概略と記念出版事業について報告します。

当日は、吉見吉昭土質工学会会長はじめ、東北各地の大学、官庁、民間の土質研究者が多数参加しましたが、東北地質調査業協会の会員各社の方々も多く参加していました。式典は、40周年記念事業の浅田実行委員長の挨拶に始まり、次いで支部功労者の表彰が行われました。この表彰では、東北地方の土質工学の発展と学会活動へ貢献したものとして、東北地質調査業協会会員のうち㈱復建技術コンサルタント、㈱テクノ長谷、基礎基盤コンサルタント㈱東北支社の3社が受賞されました。

その後、記念講演会として、山形大学名誉教授東山勇先生、東北大学名誉教授芹澤長介先生が、それぞれ「東北の土との出会い」、「旧石器時代をさかのぼる」と題して講演され、次いで懇親会に移り盛会のうちに無事終了しました。これ等の詳細については、「土質工学会東北支部設立40周年記念誌（この10年の記録）」に会員諸氏の寄稿文、若手技術者の座談会とともに掲載されていますので、興味のある方は是非一読下さい。

以上の記念式典の外に、これまでの東北地方の土質工学の集大成として「東北地方の地盤工学」と題する記念出版事業（委員長：諸戸八戸工業大学教授）が計画され、現在、鋭意作業が進められています。内容の概要については、第1編学術編、第2編現場技術編（東北各県の建設工事上の諸問題）で構成されており、当協会会員各社の実務技術者にも大いに役立つものと期待され、東北地質調査業協会でも積極的に支援することになっています。平成8年の早い時期での出版が予定されていますが、会員の皆様の御協力をお願いします。

（基礎地盤コンサルタント㈱）